

アフリカジンバブエを知ろう
～わたしとあなたの大切なものは～

佐藤 公孝

川崎市立東柿生小学校

実践教科：総合的な学習・7時間

対象学年：5年生 対象人数：32人

(1) 実践の目的

- アフリカ・ジンバブエという遠い国やそこで暮らす人々の生活に興味を持つことができる。
- 自分の大切なものとジンバブエの小学生の大切なものとを比べ、生活や考えの違いに気づき、さらに人としての共通性に気づくことができる。
- 橋本さんが伝えたい豊かさに気づき、物の豊かさでない豊かさについて考えることができる。自分たちの身近な生活を見直しよりよくしようとする。

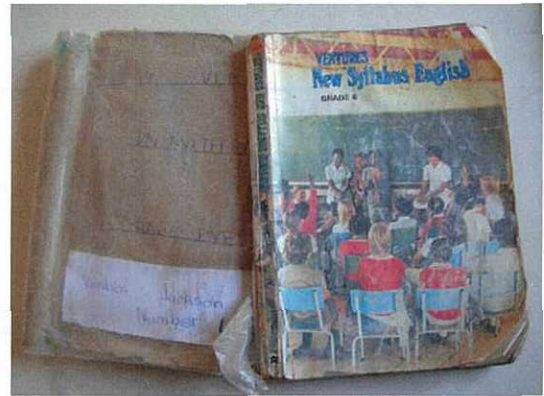
(2) 授業の構成案

時限○テーマ☆ねらい	方法・内容	使用教材
1 限目 ○フィチリー小学校の生活 ☆フィチリー小学校の生活について知り、興味を持つことができる。	①世界地図でジンバブエの位置をあてさせる ②フォトランゲージでフィチリー小学校の生活について話し合う。 ③フィチリー小学校で教えている橋本先生の学校生活の様子を知る。	・世界地図 ・学校生活の写真 ・ジンバブエの教科書 ・橋本先生のフィチリー小学校レポート
2 時限目 ○わたしとジンバブエ ○○さんの大切なもの ☆自分の大切なものとフィチリー小学校の子の大切なものを比べて違いや似ている点がどうしてあるのか考えることができる。	①ジンバブエの子供達が大切なものを学習しているビデオを見る ②自分の大切なものとフィチリー小学校の子の大切なものを比べる ③比べた感想をグループで話し合う	・DVDビデオ ・大切なものワークシート
3 時限目 ○橋本先生に手紙を書こう ☆橋本先生に自分の感じたことや考えてことを伝えようすることができる。	①自分の生活とジンバブエの生活を比べて、感じたことや考えたこと、さらに聞いてみたいことを書く。	・橋本先生への手紙 ワークシート
4・5 時限目 ○橋本先生からの手紙を読んで・・・ ☆ジンバブエの状況を知り、橋本さんが言う豊かさについて考えることができる。	①橋本先生からの手紙を読み、感想を出し合う。 ②ジンバブエの国の状況を知る。(経済や政治) ③今・自分たちができることを話し合	・橋本先生からの手紙

	う <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの生活で見直すこと ・フィチリー小学校にできること (友達になろう) 	
6・7時限目 ○さあ、みんなでやろう ☆みんなで話し合ったことを友達と協力して、進んで実践しようとする。	①クラスで話し合ったことを実践してみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・友情のボールを送ろう ・あいさつ運動、落とし物0運動 	

☆アフリカ・ジンバブエを知ろう

1 時間目資料



① 写真を見てわかること

- ・手で食べている。
- ・弁当を仲良く交換している。
- ・お昼ご飯を外で食べている。水はペットボトル。
- ・暑いのに長袖を着ている。外に出るときは日焼けして皮膚がんにならないようにしているんだと思う。
- ・赤とピンクの制服を着ている。
- ・髪型が変わっている。

② 写真を見てわかること

- ・日本の教科書は表紙が絵だけど写真になっている。
- ・折れたりしてきれいとは言えない
- ・伝統で教科書を使っているのではないか。共同で使っているのではないか。
- ・教科書が厚い、上下に分かれていないのではないか。
- ・ノートにビニール袋がかかっている。ノートに名前が書いてある。



③ 写真を見てわかること

- ・ピアノじゃなくて紙にけんぱんを書いてやっている。
- ・楽譜が手書き ・音符は日本と同じだ。
- ・お金がなかったりするから紙に書いているだと思う。
- ・鉛筆が青い？
- ・机がくっついている。
- ・日本と同じ音楽の練習をしている。

ジンバブエ フィッチリー小学校の生活



橋本先生

フィッチリー小学校は7年生まであります。1クラスは45人ぐらいで、1、2、3、4、7年生が2クラス、5、6年生が1クラスです。体育館はありませんが、広い運動場、プール、テニスコートがあります。朝はとてはやく、7時30分に1時間目の授業が始まります。授業は30分授業でなんと10時間目まであります。休み時間というか給食時間は10時から30分間です。その時間に子供たちは軽く食事をとります。それぞれお弁当を持ってきます。だいたい薄めたジュースとパンが多いようです。1、2年生は12時になると下校、他の学年も1時に終わります。子供たちはいったん家に帰り、昼ごはんを食べて、クラブがある子は2時か3時に再び学校に来ます。

また、ジンバブエの小学校では学年末に進級テストがあります。そこで合格点が取れないと次の学年に進級できません。残念ですが、毎年進級できない子がいます。教科書はとても高いのですべてをそろえることは、お金持ちの人しかできません。子どもたちは、学校のものや持っている人の教科書をみんなで見合っけて勉強しています。何年も大切に使っています。また、サッカーボールもたいへん高く、学校に2つしかありません。私は、けんばんハーモニカを日本から10台持ってきました。音楽では10台のけんばんハーモニカをみんなで使っています。子どもたちはとても元気で笑顔で毎日生活しています。

ジンバブエのことを勉強したらぜひお手紙かメールをください。楽しみに待っています。

東柿生小学校とフィッチリー小学校の生活を比べて、考えたことを自由に書いてみましょう。